町長の『余白に書かせて！』

▶歓迎セレモニーで

3月末から4月初めにかけて、姉妹都市であるカリフォルニア州テメキュラ市から、ミドルスクールの生徒が大山町を訪れました。

テメキュラ市からの生徒の訪問は6年ぶりということもあり、中山国際交流協会の方々をはじめ、町民のみなさんに訪問団を歓迎していただきました。多くの方にホームステイの受け入れや、交流のお手伝いをしていただきまして、本当にありがとうございました。

英語圏の自治体との交流によって、英語学習への意欲や異文化を理解しようとする意識が、子どもだけでなく大人にも生まれていることは、大山町にとっての財産でもあります。

アメリカと日本を行き来するにはそれなりの費用がかかるため、近年は訪問団の人数や訪問回数も減少気味ですが、デジタル技術などを活用すれば、費用をかけずにもっと交流を深めることも可能だと思います。

いろいろな縁や人間関係で成り立っている自治体交流ですので、これからも大切にしていきたいと改めて感じた今回の訪問でした。

（文責／町長　竹口大紀）

はい！消費生活相談窓口です

放送局、県職員、新聞社をかたるアポ電がかかっています！

資産を聞く電話にご注意！

「留守番電話を使う」「不審な電話はすぐ切る」不安な時は警察に相談！

Q：自宅に放送局の社員を名乗る男性からの電話で、アンケートと言われ、「一人暮らしか」と聞かれました。はい、と答えるとさらに「貯金は6百万円以上あるか」と聞かれ、あいまいにしていると「1千万円以上あるか」と聞くので、不審に思い切りました。その後、電話はないですが、何の電話でしょうか。

A：報道や公的機関をかたり、アンケートと称し家族構成や資産状況を聞きだそうとする電話（アポ電）が県内でもかかっています。個人情報が特殊詐欺などにつながることもあり注意が必要です。他県では、凶悪犯罪も発生しています。

【アポ電の対策方法】

①在宅時でも留守番電話機能を使う。

②電話番号を登録しておき、不審な番号はでない。

③家族構成や資産のことを聞かれたらすぐ電話を切る。

④電話があって不安な時は警察に相談をする。

■琴浦大山警察署
☎0858-49-8110

お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

◆住民課
☎0859-54-5210（平日）

鳥取県消費生活センター
☎0859-34-2648
（平日・土日）